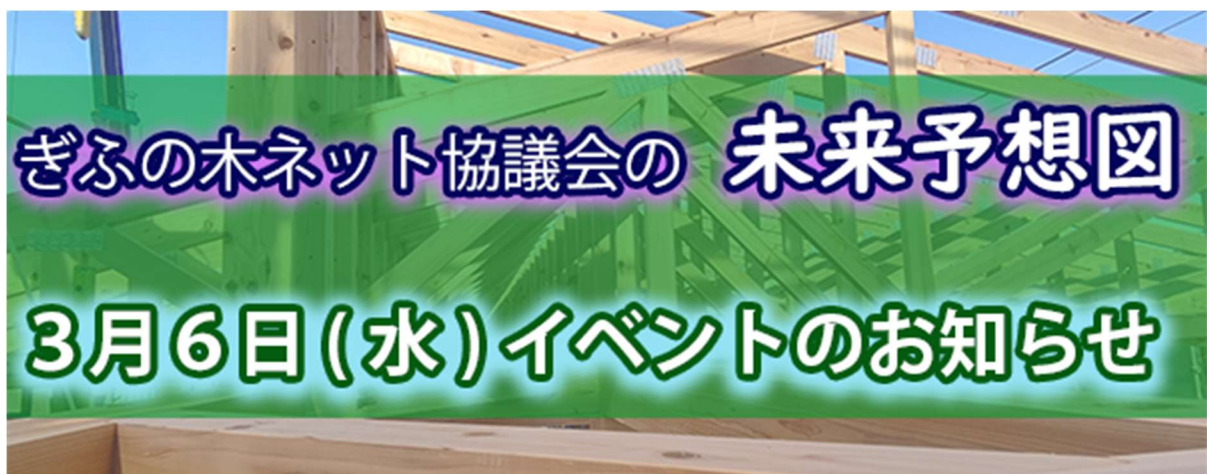


件名: ぎふの木ネット メルマガ56 ぎふの木ネット協議会 未来予想図



ぎふの木ネットメルマガ No.56

今月号の インデックス はこちら

[3月6日\(金\) 調剤薬局の営業実践方法お教えします！](#)

年間スケジュール

未来予想図

東海地区新設住宅着工統計

会員専用ページ

3月6日(金) 調剤薬局の営業実践方法お教えします！

大型施設は工期と手間がかかりますが戸建て感覚で建てられる 小規模のクリニック・薬局 対象に受注確保。その営業実践方法を伝授させていただくのが今回の内容となります！！

※同時開催 医療経験者が語るクリニック・薬局建設の現状医師との接点、どう知り合って受注に繋げるのか をテーマにあの「デザインハウス」深澤代表に説明いただきます。

<詳細>

日にち：3月6日（金）

時間：14：00～（受付 13：30～）

会場：板蔵ファクトリー株式会社

住 所：岐阜県瑞穂市稲里 8 8 - 1

T E L：058-322-2511

申込書はこちらから → [医療系建設物_申込書.pdf](#)

クリニック・調剤薬局の 営業方法はこうする！ **営業実践方法を伝授**



こんな方におすすめ！

省エネ建築を建てるビルダー
さんで、**木造非住宅に取
組みたい方**
(クリニック、医療関係のコ
ネなくてもOK)



なんでオススメ？

医療建築のための**新規訪問**
と一緒に計画してくれ、
**年4回は同行して受注に
向けての提案活動**を一緒
に行います。

他にも...

DPS事業の建築物を工務店が提案すると、**省エネ性能は上がるのにコストダウン**
になり、医師は開業に向けてより良い機械や医療設備を導入でき非常に喜ばれます。

クリニック
調剤薬局

受注で7,500万円

**粗利30%
は確実**

【同時開催】

DPSクリニック調剤の
営業ノウハウVC
募集説明会 開催

医療経験者が語るクリニック・薬局建設の現状
医師との接点、どう知り合って受注に繋げるのか
あの山梨の高性能住宅フランチャイズ「デザインハウス」
深沢代表が医療系フランチャイズのご提案

2024年 3月6日 (水)

14:00～ (受付13:30～)

会場

板蔵ファクトリー株式会社

〒501-0224 岐阜県瑞穂市稲里88-1 TEL / 058-322-2511

**20社
限定**

ぎふの木ネット協議会 会員ページリニューアル



ぎふの木ネット協議会 会員ページ

があたりしくなりました。

毎年9月からホームページ閲覧の当日までの『ぎふの木ネット仕様』で建てられた総木材使用量と総炭素貯蔵量がすべて数値で見えるようになっていました。

また過去のセミナー配信動画や会員様向け動画も閲覧しやすくなっております。

ぜひ、ご覧ください。

ぎふの木ネット協議会会員さまTOPページ

<https://member.gifunoki.net/>

年間イベントスケジュール

- 3月6日(金) クリニック・調剤薬局の営業実践方法お教えします！
会場：板蔵ファクトリー株式会社
- 7月12日（金） 詳細は開催日が近くなりましたら、協議会から改めてご連絡いたします
会場：岐阜グランドホテル（予定）
- 11月29日（金） 詳細は開催日が近くなりましたら、協議会から改めてご連絡いたします
会場：岐阜グランドホテル（予定）



ぎふの木ネット 未来予想図

ぎふの木ネット協議会が創設されて、早5年ほどが経過いたしました。

設立直後にコロナ禍が始まり、ウッドショック、ウクライナ問題と続き、今までにない大きなグローバル的变化が生じています。

本年は辰年、干支は^{きのえ たつ}甲辰。「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」こんな年らしく、^{きのえ}甲の意味も（まっすぐ堂々とそそり立つ大木）を表すとのこと。ぎふの木ネットの真価が問われる年となりそうです。

さてドリカムの歌に、未来予想図という曲があります。まずそのタイトルに惹かれ、今、私のSpotifyのアルバムの中に入っています。

国内で大ヒットした曲ですが、ふと、我々木材・住宅業界あるいは岐阜の未来予想はどのようになるのか大変気になります。

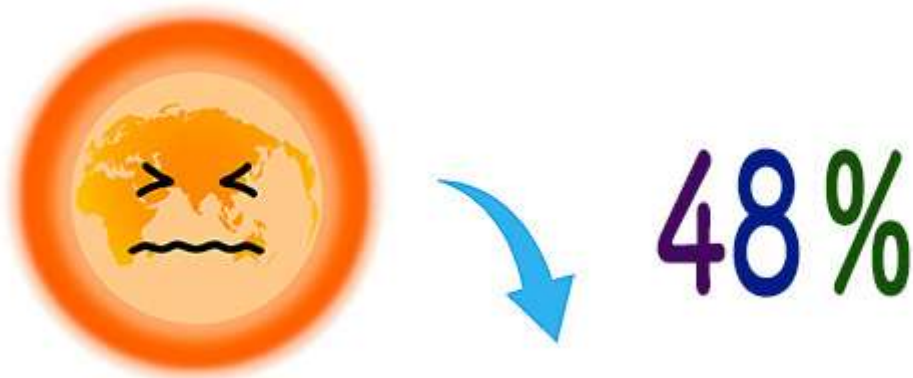
私の年齢からしても30年先の予想はできませんが、5年後くらいの予想は可能かと……。自分勝手に思い浮かんだイメージをまとめたいと思います。



2030年〇月 国産材比率50%

ウッドショックから国産材への流れが加速。LSC（ローカルサプライチェーン）としてぎふの木ネットは県下2番目に登録されたことを皮切りに県下では10ヶ所位のサプライチェーンが設立された。その中で当協議会は圧倒的規模を誇り、先導的役割を果たす。

外材については頻発する山火事や港湾ストライキ、そして長く続く円安により国産材の優位性が県民にも浸透した。CO₂削減の視点から、国産材への流れが経済界や知識層を中心に加速し、毎年2%位ずつ国産材比率が上昇。



温室効果ガス なんと48%ダウン達成

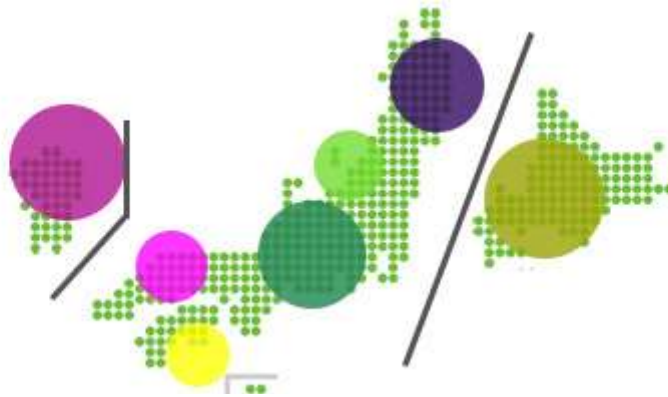
2022年に13年比温室効果ガス48%削減の目標が出された時、誰もが無理と思った。しかし県民の意識変化や各産業別の削減計画により2030年に全国に先駆け達成。その陰でぎふの木ネットの省エネ資材パッケージや配送時のムダを改善することなど大きく貢献した。



花粉症が減った

最近花粉症で悩んでいる人が一時に比べ大きく減った。平成5年ごろ、国レベルで大きく取り上げられて林野庁が中心となり対策を講じた。都市部近郊の杉材の集中伐採や杉の需要拡大が効果的であった。

また花粉の少ない苗木の生産拡大が行われたことと舌下免疫療法の進化や拡大が功を奏した。杉需要開拓の一環としてぎふの木ネットでも**構造材パッケージ（杉・桧）**が50%を超えるようになった。また合わせ梁等の新商品の開発も進み、性能とコストの両立が実現した。



ぎふの木ネット協議会のビジョンに賛同者大きく増え、県下有数の業界団体に

当初の目的は「岐阜の木で健康で快適な住まい空間の創造」。そして5つのテーマ「山を守る」「人を守る」「技術を守る」「地域経済の活性化」「ITを使い業界にイノベーションを」。こうしたビジョンがその後のDX、GXにつながる。さらにその後、**脱炭素化や空き家問題等の社会課題**に取り組み、業界の枠組みを大きく越え異業種とのタイアップも進み、会員数を大きく増やす。

令和5年当時の230団体ほどが500団体を超え、地域経済の活性化に大きく貢献です。



地域ビルダーが復活

令和5年ごろ、世界的なインフレにより住宅価格の大幅な高騰が見られた。令和7年の4号特例見直しや省エネ判断の義務化により住まいづくりのハードルが上がり、品質とコストのバランスがさらに要求されるようになった。ぎふの木ネットでは、構造躯体のパッケージ化や省エネパッケージ等、標準プランを確立し、更にAIを利用し**ビルダー独自のパッケージ化**を完成。共同大量購買制度を進化させ、高性能な住まいをリーズナブルな価格で、なおかつビルダー独自の特長を保ちつつ実現することができた。

この為、岐阜では大手ビルダーよりも地域に根ざした近代的な工務店、ビルダーに競争力優位の状況になり、地域ビルダー百花繚乱の状況となった。



官学連携で県下最大の県産材サプライチェーンに

令和5年に設立された県産材サプライチェーンは、大きく飛躍を遂げ岐阜のモデルケースとなった。

需要側の情報・要望を製材・山側へ伝えるデマンドチェーンとして進化し、年300棟分(6,000㎡)の県産材利用の住宅供給が可能に。

また、木材学会や森林文化アカデミーとの連携により、サイエンスによる木と健康との関連の証明や耐震省エネ住宅モデルを実現。更に **災害時の仮設住宅等の対応策**協定に基き構築し必要とされる団体として成長する。



MOKUTOWNにAI搭載 リノベや非住宅メニューも充実

令和6年にMOKUTOWNにAIが搭載され、リノベや非住宅への窓口も追加されたことでより多くの消費者へ訴求ができるようになった。また、不動産や補助金情報のみならず各メーカーの最新モデルの情報もワンストップで収集できる県下No.1のプラットフォームになった。

水平連携で県産品新ビジネスモデル

さらに県産材利用でアーティスティックな家具の開発、リーズナブル価格でのセット販売が可能に。また、鉄・タイル・和紙・石材等の異素材とのマッチングにより高付加価値新商品を実現。

ぎふの木ネットに専門部会が多数誕生し各社のビジネスに貢献

令和5年の年末にグリーンリノベ部会が誕生し、社会問題化する空き家問題へも切り込み、行政、金融機関やメディアも巻き込みプロジェクトチームとしてスタート。その後非住宅部会を設立し、非住宅資材パッケージ等を通しリーズナブルかつ高性能な非住宅供給が可能となった。更に分譲部会では、協議会で分譲地を用意し各社が低リスクで分譲住宅を建設することができるようになった。



岐阜の街に活力が

1社ではできないことが産官学や多くの会社や団体の連携により実現できるようになり、岐阜の街や業界に活力が出てきた。「木のチカラで脱炭素化と地方創生」何とかできそうな気になってきた。

以上 5年～8年位先にこうなって欲しいと思う希望も込め、ぎふの木ネット(協)に關係する未来予想図を描いてみました。

皆様、輝かしい未来に向けぜひ一緒に。

東海地区新設住宅着工統計

【中部地区新設住宅着工統計】

2023年12月	総数	前年比	一昨年比	持家	前年比	一昨年比
愛知	4,226	89.0%	90.6%	1,201	92.3%	81.8%
岐阜	635	67.5%	62.3%	360	72.3%	68.3%
三重	720	123.9%	93.5%	348	96.9%	89.0%
静岡	1,512	90.1%	88.3%	638	81.3%	68.8%
東海四県計	7,093	89.3%	86.9%	2,547	86.5%	76.8%
名古屋	1,633	74.2%	87.7%	216	95.6%	76.1%

【ひとこと】

2023年12月の新設住宅着工は、分譲住宅は増加したが、持家及び貸家が減少したため、全体で前年同月比4.0%の減少となりました。

新設住宅着工数は64,586戸です。

利用関係別で見ますと、

持家86.2%、貸家96.4%、分譲住宅105.5%（うち分譲マンション119.8%、分譲戸建95.8%）です。

また、東海四県（愛知、岐阜、三重、静岡）では
総数89.3%、持家86.5%、貸家80.1%、分譲住宅104.8%
（うち分譲マンション143.9%、分譲戸建90.0%）です。

会員専用ページ

会員様向けページを公開しました。ぎふの木ネットウエブサイトトップページ右上のボタンより入れます。

プレカットや共同購入についての情報も充実しており、また会員様向けの各種サービスについてもご案内しておりますので、ぜひご確認ください。

今後も新しい情報はこちらで発信していきます。

会員専用ID:gifunokinet

会員専用パスワード:gifunoki2019

会員専用サイトの中の販促ツールの中に、ぎふの木ネットのバナーが設置されています。会員の皆様のサイトにぜひ設置してください。

<https://member.gifunoki.net/promotion-tool/>

